

蒜高タイムズ

創刊(4月)号
毎月25日発行
蒜山高校
広報係

本年度より「蒜山高等学校新聞 蒜高タイムズ(仮称)」を発行し、学校の様子をお知らせしていくと考えています。創刊号は「四月といつこと」で始業式、入学式特集です。またあわせて新学年団のスタッフを紹介します。



校長(馬野:写真左)
教頭(谷合:写真右)



1年団
写真後列左より、太田(学年主任)、
宮原、小川、前列左より、矢部、藤原
目標:全力投球!



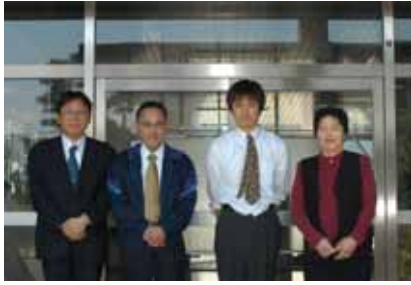
3年団
写真左より、河本(学年主任)、村上、
杉本、福井、寺脇、福間
目標:目指せ合格!



始業式で校長が以下の三つのことを
生徒に伝えました。
授業を大切にしよう
暴力暴言のない学校を目指そう
挨拶ができる生徒になろう
新学期で生徒は少し緊張気味の中、
新しい年度がスタートしました。



2年団
後列左より、片山(学年主任)、石川、
山本、前列左より、土居、瀧川、姫野
目標:臥薪嘗胆



事務室
写真左より、金平、小野(事務長)、
山下、美甘
目標:ニコニコ対応事務室

四月九日入学式が挙行され、三十五名の新入生が新たに仲間に加わりました。来賓の方々にもご祝辞をいただき、盛大かつ厳粛な式となりました。



学校長式辞より
校長は式辞の中で、新入生に向け以下の話をしました。
高等学校は勉強するところであり、毎日の授業を大切にし、主体的に勉強に取り組んで欲しい。
苦しいことや辛いことがあってもそれに負けず、一歩一歩前進し、逆境に打ち勝つ強い自己を築いて欲しい。
最後に、この蒜山の地で、明るくたくましく成長して欲しいと述べ、式辞を締めくくりました。



緊張した面持ちで式に臨む新入生



入学式の様子

在校生を代表して、生徒会長
の美甘聡子さんが、高校3年間
を有意義に過ごす「ソ」として、
「親友と呼べる友達をたくさ
ん作る」、「何か目標をたて、
達成できるよう努力をしよ
う」、「高校生として責任を持っ
て何事にも取り組もう」と歓迎
の言葉を述べました。

新入生を代表して清水健志
君が、「高校という新たな場所
で絶えず新しいことに挑戦して
いきたい」と抱負を述べ、蒜山高
校の一員として「勉強にスポー
ツに一生懸命取り組んでいきたく
い」と決意を新たにしていまし
た。



在校生代表挨拶
生徒会長 美甘聡子



新入生代表挨拶
清水健志

タイトル募集のお知らせ

この学校新聞の名前を募集します。採用された方には「心ばかり」のお礼を差し上げます。ふるって応募ください。なお、応募につきましては、生徒を通じてお知らせいただくか、以下のメールアドレスにメールを送信願います。
e-mail: hiruzen07@pref.okayama.jp